

7章 場合の数と数列

問 1

300 を素因数分解すると,

$$300 = 2^2 \times 3 \times 5^2$$

各素因数の指数はそれぞれ 2, 1, 2 であるから, 約数の個数は,

$$(2+1)(1+1)(2+1) = 3 \cdot 2 \cdot 3 = 18 \text{ 個}$$

問 2

(1) 各因数の指数はそれぞれ 4, 2, 5 であるから, 約数の個数は,

$$(4+1)(2+1)(5+1) = 5 \cdot 3 \cdot 6 = 90 \text{ 個}$$

(2) $x^4 - x^2 = x^2(x+1)(x-1)$

各因数の指数はそれぞれ 3, 1, 1 であるから, 約数の個数は,

$$(2+1)(1+1)(1+1) = 3 \cdot 2 \cdot 2 = 12 \text{ 個}$$

問 3

$3x + y \leq 12$ より, $y \leq 12 - 3x$

i) $x = 1$ のとき

$1 \leq y \leq 9$ であるから, 9 個

ii) $x = 2$ のとき

$1 \leq y \leq 6$ であるから, 6 個

iii) $x = 3$ のとき

$1 \leq y \leq 3$ であるから, 3 個

和の法則より, 求める個数は, $9 + 6 + 3 = 18$ 個

問 4

$2x + y + z = 8$ より, $y + z = 8 - 2x$

i) $x = 1$ のとき

$y + z = 6$ であるから, これを満たす正の整数の組 (y, z) は

$(1, 5), (2, 4), (3, 3), (4, 2), (5, 1)$ の 5 個

ii) $x = 2$ のとき

$y + z = 4$ であるから, これを満たす正の整数の組 (y, z) は

$(1, 3), (2, 2), (3, 1)$ の 3 個

iii) $x = 3$ のとき

$y + z = 2$ であるから, これを満たす正の整数の組 (y, z) は

$(1, 1)$ の 1 個

和の法則より, 求める個数は, $5 + 3 + 1 = 9$ 個

問 5

目の出方を (大の目, 中の目, 小の目) で表す.

i) 大の目が 2 の場合

$(2, 1, 1)$ の 1 通り

ii) 大の目が 3 になる場合

$(3, 1, 2), (3, 2, 1)$ の 2 通り

iii) 大の目が 4 になる場合

$(4, 1, 3), (4, 3, 1), (4, 2, 2)$ の 3 通り

iv) 大の目が 5 になる場合

$(5, 1, 4), (5, 4, 1), (5, 2, 3),$

$(5, 3, 2)$ の 4 通り

v) 大の目が 6 になる場合

$(6, 1, 5), (6, 5, 1), (6, 2, 4),$

$(6, 4, 2), (6, 3, 3)$ の 5 通り

和の法則より, 求める個数は,

$$1 + 2 + 3 + 4 + 5 = 15 \text{ 通り}$$

問 6

(1) 与式 = $6 \cdot 5 \cdot 4 = 120$

(2) 与式 = 5

(3) 与式 = $7 \cdot 6 \cdot 5 \cdot 4 = 840$

(4) 与式 = $6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 720$

問 7

(1) 与式 = $4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 24$

(2) 与式 = $7 \cdot 6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 5040$

(3) 与式 = $\frac{9 \cdot 8 \cdot 7 \cdot 6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1}{7 \cdot 6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1}$
 $= 9 \cdot 8 = 72$

(4) 与式 = $\frac{n(n-1)(n-2) \cdots 3 \cdot 2 \cdot 1}{(n-1)(n-2) \cdots 3 \cdot 2 \cdot 1} = n$

問 8

2 つの母音 a, e を両端に並べるときの並べ方は, 2! 通り

その各の並べ方に対して, 母音の間に並べる残りの 3 文字の並べ方は, 3! 通り

よって, 積の法則より, 並べ方の数は,

$$2! \times 3! = 2 \cdot 6 = 12 \text{ 個}$$

問 9

(1) 7つの部屋から3つを選び、A, B, Cの順に宿泊する部屋を決めればよいので、
 ${}_7P_3 = 7 \cdot 6 \cdot 5 = 210$ 通り

(2) 連続する番号となるような部屋の選び方は、
 1-2-3, 2-3-4, 3-4-5, 4-5-6, 5-6-7
 の5通りあり、その各の部屋の選び方に対して、3人の部屋の選び方は、3! 通り
 よって、積の法則より、 $5 \times 3! = 30$ 通り

問 10

1つのさいころの目の出方は6通りあるから、
 $6^4 = 1296$ 通り

問 11

1人の手の出し方は3通りあるから、
 $3^3 = 27$ 通り

問 12

1つの場所に置く数字は0, 1の2通りあるから、
 $2^8 = 256$ 通り

問 13

(1) 与式 $= \frac{6 \cdot 5 \cdot 4}{3 \cdot 2 \cdot 1} = 20$

(2) 与式 $= \frac{10 \cdot 9}{2 \cdot 1} = 45$

(3) 与式 $= {}_7C_2 = \frac{7 \cdot 6}{2 \cdot 1} = 21$

(4) 与式 $= {}_n C_0 = 1$

問 14

左辺 $= \frac{n!}{(n-r)!r!}$
 右辺 $= \frac{n!}{\{n-(n-r)\}!(n-r)!}$
 $= \frac{n!}{r!(n-r)!}$
 よって、左辺 = 右辺

問 15

男子12人の中から3人を選ぶ方法は、
 ${}_{12}C_3 = 220$ 通り
 女子8人の中から2人を選ぶ方法は、
 ${}_8C_2 = 28$ 通り
 よって、積の法則より、 $220 \times 28 = 6160$ 通り

問 16

6個の点の中から2個を選べば1つの線分ができるので、線分の数は

$${}_6C_2 = \frac{6 \cdot 5}{2 \cdot 1} = 15 \text{ 本}$$

6個の点の中から3個を選べば1つの三角形ができるので、三角形の数は

$${}_6C_3 = \frac{6 \cdot 5 \cdot 4}{3 \cdot 2 \cdot 1} = 20 \text{ 個}$$

問 17

(1) 左辺 $= {}_9C_4 + {}_9C_3$
 $= {}_8C_4 + {}_8C_3 + {}_8C_3 + {}_8C_2$
 $= {}_8C_4 + 2{}_8C_3 + {}_8C_2 =$ 右辺

(2) (1)より、
 左辺 $= {}_8C_4 + 2{}_8C_3 + {}_8C_2$
 $= {}_7C_4 + {}_7C_3 + 2({}_7C_3 + {}_7C_2) + {}_7C_2 + {}_7C_1$
 $= {}_7C_4 + {}_7C_3 + 2{}_7C_3 + 2{}_7C_2 + {}_7C_2 + {}_7C_1$
 $= {}_7C_4 + 3{}_7C_3 + 3{}_7C_2 + {}_7C_1 =$ 右辺

問 18

1が4個, 2が2個, 3が2個あるから、求める整数の個数は、

$$\frac{8!}{4!2!2!} = 420 \text{ 個}$$

問 19

同じものが、3個, 2個, 2個ずつあるので、求める並べ方の個数は、

$$\frac{7!}{3!2!2!} = 210 \text{ 通り}$$

白玉2個を1組とすると、赤玉3個, 青玉2個, 白玉1組の並べ方の個数は、

$$\frac{6!}{3!2!1!} = 60 \text{ 通り}$$

問 20

(1) 4人の円順列なので

$$(4-1)! = 3! = 6 \text{ 通り}$$

(2) (1)の男子の各の並び方に対して, 4人の女子が4カ所ある男子の間に並んでいけばよいので

$$6 \times 4! = 6 \cdot 24 = 144 \text{ 通り}$$

問 21

$$\begin{aligned} (1) \text{ 与式} &= {}_7C_0 a^7 + {}_7C_1 a^6 \cdot 1^1 + {}_7C_2 a^5 \cdot 1^2 \\ &\quad + {}_7C_3 a^4 \cdot 1^3 + {}_7C_4 a^3 \cdot 1^4 + {}_7C_5 a^2 \cdot 1^5 \\ &\quad + {}_7C_6 a^1 \cdot 1^6 + {}_7C_7 1^7 \\ &= a^7 + 7a^6 + 21a^5 + 35a^4 \\ &\quad + 35a^3 + 21a^2 + 7a + 1 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \text{ 与式} &= {}_4C_0 a^4 + {}_4C_1 a^3(2b)^1 + {}_4C_2 a^2(2b)^2 \\ &\quad + {}_4C_3 a^1(2b)^3 + {}_4C_4 (2b)^4 \\ &= a^4 + 8a^3b + 24a^2b^2 + 32ab^3 + 16b^4 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (3) \text{ 与式} &= {}_6C_0 x^6 + {}_6C_1 x^5(-1) + {}_6C_2 x^4(-1)^2 \\ &\quad + {}_6C_3 x^3(-1)^3 + {}_6C_4 x^2(-1)^4 \\ &\quad + {}_6C_5 x \cdot (-1)^5 + {}_6C_6 (-1)^6 \\ &= x^6 - 6x^5 + 15x^4 \\ &\quad - 20x^3 + 15x^2 - 6x + 1 \end{aligned}$$

問 22

この展開式の一般項は,

$$\begin{aligned} &{}_8C_r \left(\frac{x}{2}\right)^{8-r} (-6y)^r \\ &= {}_8C_r \left(\frac{1}{2}\right)^{8-r} (-6)^r x^{8-r} y^r \end{aligned}$$

$x^{8-r}y^r = x^5y^3$ となるのは, $r = 3$ のときであるから, 求める係数は

$$\begin{aligned} {}_8C_3 \left(\frac{1}{2}\right)^{8-3} (-6)^3 &= \frac{8 \cdot 7 \cdot 6}{3 \cdot 2 \cdot 1} \left(\frac{1}{2}\right)^5 (-6)^3 \\ &= -378 \end{aligned}$$